

中小企業あきた

1 知事懇談会における懇談テーマ等を審議 ～平成30年度第4回理事会を開催～	1
2 秋田の味のポテトチップスを監修 ～秋田県いぶりがっこ振興協議会～	2
3 創立20周年記念祝賀会を開催 ～秋田県保険代理業協同組合～	2
4 JU秋田オークション会場オープン30周年 共有セリ機導入5周年 記念オークションを開催 ～秋田県中古自動車販売商工組合～	2
○中小企業組合等支援施策情報	3
○景況レポート9月分	4
○話題の広場 中央会事業より	6
アラカルト	8
支援団体活動レポート	9
インフォメーション	9
中央会職員コラム	10

11
NOVEMBER.2018



TOPICS 1 知事懇談会における懇談テーマ等を審議 ～平成30年度第4回理事会を開催～



[理事会議事の審議]

10月25日(木)、秋田市の「ホテルメトロポリタン秋田」において、本会の平成30年度第4回理事会を開催しました。

開催にあたり藤澤正義会長は、「9月12日(水)に京都市で開催された第70回中小企業団体全国大会において、理事会で審議いただいた内容を取りまとめて、本会から提出された要望事項含めた全16項目の大会決議が採択、承認された。本日は、12月に開催予定の佐竹敬久秋田県知事との懇談会のテーマ等について協議することとしており、年に一度、佐竹知事と直接懇談させていただける貴重な機会であるので、役員の皆様から各業界における生の声を率直にお聞かせいただきたい。」と挨拶しました。

引き続き、藤澤会長が議長となり議案の審議が行われ、会員の加入・脱退の承認のほか、今年度上半期の事業遂行状況ならびに予算執行状況や、平成31年度事業予算の要望の内容等について報告が行われました。

また、協議事項として、12月6日(木)に開催が決定している佐竹知事との懇談会における懇談テーマ等について活発な意見交換が行われ、出席理事からは「働き方改革への対応」、「人手不足による外国人技能実習生の活用」について多くの意見が出されました。発言のあった意見・要望を受けて、早急にその内容を整理・検討し、佐竹知事との懇談会に向けて準備を進めていくこととしています。

TOPICS 2

トピックス SPECIAL FEATURES

秋田の味のポテトチップスを監修

～秋田県いぶりがっこ振興協議会～

本会に事務局を置く、秋田県いぶりがっこ振興協議会(佐々木司会長)が監修した「ポテトチップスイぶりがっこ味」の記者発表会が10月12日(金)、秋田県庁本庁舎第一応接室で行われました。

この商品は、大手菓子メーカーのカルビーが47都道府県の「地元ならではの味」をポテトチップスで再現するプロジェクトの一環で、発売にあたり商品開発には、いぶりがっこ振興協議会及び県をはじめ、地元を代表する機関の協力を得て取り組み、いぶりがっこ独特の酸味や燻製の風味を再現した商品が完成しました。

商品は、10月29日(月)から秋田・福島・山形・青森・新潟・宮城・岩手・長野(8県)で発売しています。



[商品発表の記念撮影]

TOPICS 3

トピックス SPECIAL FEATURES

創立20周年記念祝賀会を開催

～秋田県保険代理業協同組合～

秋田県保険代理業協同組合(組合員17名:工藤和夫理事長)の創立20周年記念祝賀会が組合員企業を始め、多数の来賓の出席のもと10月9日(火)、秋田キャッスルホテルにおいて開催されました。冒頭、工藤理事長のあいさつでは関係者への謝意が述べられ、来賓からの祝辞、本会藤澤会長の乾杯の発声の後、祝宴が催され、盛大に節目の年を祝いました。

工藤理事長は「今後、一層の損害保険業務での組合員の更なるスキルの向上を図って行きたい。」との抱負を述べています。



[祝宴の様子]



[工藤理事長のあいさつ]

秋田県保険代理業協同組合

組合員資格：損害保険代理店
主たる事業：損害保険の共同受注業務

TOPICS 4

トピックス SPECIAL FEATURES

JU秋田オークション会場オープン30周年

共有セリ機導入5周年記念オークションを開催

～秋田県中古自動車販売商工組合～

秋田県中古自動車販売商工組合(組合員39名:藤原寛市理事長)では、オークション事業での利便性、公平性の向上を目指し、JUコーポレーションの共有セリ機を平成25年10月に導入しています。今回は、JU秋田オークション

会場オープン30周年・共同セリ機導入5周年を記念したオークションを9月26日(水)、JU秋田オークション会場において開催しました。セレモニーには、東北ブロック各県の理事長をはじめ、関係者が多数出席しました。オークションには中古車約700台が出品され、通常時より高い成約率約80%が成約し、記念となるオークションは終了しました。



[オークション開催前セレモニーの様子]

秋田県中古自動車販売商工組合

組合員資格：中古自動車の販売を営む中小企業者
主たる事業：中古自動車の共同開催及び共同展示販売

中小企業組合等支援施策情報

IT導入補助金(サービス等生産性向上IT導入支援事業)

事務局業務：一般社団法人サービスデザイン推進協議会

IT導入補助金は、中小企業・小規模事業者等のみなさまが自社の課題やニーズに合ったITツール(ソフトウェア、サービス等)を導入する経費の一部を補助することで、みなさまの業務効率化・売上アップをサポートするものです。

IT導入補助金について

現在、三次公募が行われており、第4回締切が11月6日(火)、第5回締切が11月19日(月)となっております。

◆補助対象経費

ソフトウェア、クラウド利用費、導入関連経費等です。
※補助金のホームページに公開されているITツールが補助金の対象です。

<https://www.it-hojo.jp/>

◆補助金の額

上限額50万円
下限額15万円
補助率は1/2以下となっております。

◆注意事項

交付決定前に契約・導入され発生した経費は補助対象となりません。必ず交付決定を受けた後に補助事業を開始してください。

◆実施期間・事業実績報告期間

いずれも交付決定日以降～平成31年1月31日(木)となっております。

◆税務上の取扱いについて

国からの補助金を原資として、サービス業等生産性向上IT導入支援事業事務局から補助対象者に交付されるものであり、法人税法第42条及び所得税法第42条に規定する国庫補助金に該当します。

ただし、固定資産の取得以外に充てられた部分の金額については、法人税法第42条及び所得税法第42条の規定を適用することはできません。



IT導入補助金
平成29年度補正
サービス等生産性向上IT導入支援事業

平成28年度補正
同事業の成果

売上平均 約25%up!
労働生産性平均 約37%up!

中小企業・小規模事業者の
みなさまが活用できる補助金です。

自社の課題・ニーズに合わせて
様々な業種・組織形態の方にご活用いただけます!

平成29年度補正事業
採択率9割超!
(一次・二次公募実績)

飲食サービス業 【顧客管理システムを導入】 顧客の好みやアレルギー等をITツールで記録。きめ細かいサービスを提供しリピーターを獲得!	卸売業・小売業 【在庫管理システムを導入】 商品の在庫管理を一括データ化!業務効率の改善を後押しし、他店舗との連携も迅速に。
保育・介護事業 【コミュニケーションツールを導入】 帳票・書類作成をIT化。書類作成・提出までの時間が短縮。早番・遅番職員の情報共有も円滑に!	運送業 【車両管理システムを導入】 効率的な配車を組み合わせることで、従業員1人あたりの勤務時間短縮を実現!

三次公募での改定ポイント

- 事業終了後5年間(計5回)行うべき「事業実施効果報告」が1年分(1回)に緩和!
(一次・二次公募で交付決定を受けた事業者も適用されます)
- 手続きフローを「見える化」。
ホームページにて手続きチェックシートを配布!
- 平成28年度補正で導入したITツールと同じ機能のITツールを導入したい場合、他の部署や事業での導入は申請が可能に!

交付申請期間：2018年9月12日(水)～11月19日(月)

三次公募
第一回締切：9月25日(火)、第二回締切：10月9日(火)、第三回締切：10月23日(火)
第四回締切：11月6日(火)、第五回締切：11月19日(月)

サービス業等生産性向上IT導入支援事業コールセンター
ナビダイヤル 0570-000-427 (通話料がかかります)

景況レポート

(9月分・情報連絡員80名)

製造業で景況DI値が大きく後退

【概況(全体)】

9月分の県内景況は、前年同月と比較して景況が「好転」したとする向き13.8%(前回調査15.0%)、「悪化」が33.8%(同28.8%)で、業界全体のDI値は-20.0となり、前月調査と比較し6.2ポイント下回った。

全国及び東北・北海道ブロックとの比較では、非製造業で全国及び東北・北海道ブロックを大幅に上回ったものの、製造業が大きく後退したため、全体の景況DI値は全国平均を若干上回る結果となった。

【業界別の状況】

鉄鋼・金属や建設業の一部が好転割合を維持し、鋳業が好転した。一方、食料品製造業と木材・木製品製造業では好転割合が減少し、悪化割合も増加する結果となった。各業界とも依然として需要の減退や個人消費の低迷等により景気回復を実感できない状況にある。また、原材料費・人件費・燃料費等の経営コスト上昇圧力は引き続き強く、人手不足が慢性化していることから、中小企業の先行きは引き続き注視していく必要がある。

<全国及び東北・北海道ブロックとの景況DI値の比較>

	秋田県	全国	東北・北海道
全体	-20.0	-21.4	-27.6
製造業	-37.5	-19.9	-35.1
非製造業	-8.3	-22.5	-23.4

<景況天気図>

項目	業界の景況	売上高	収益状況	販売価格	取引条件	資金繰り	雇用人員
製造業							
非製造業							

【凡例】

快晴 30以上
 晴れ 10以上 30未満
 くもり 10以上 30未満
 雨 10未満 30以上
 雷雨 30以下

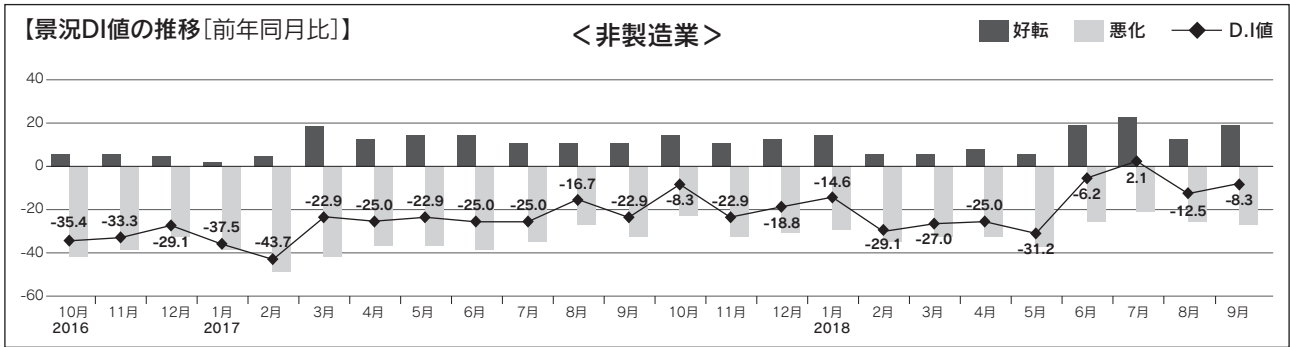
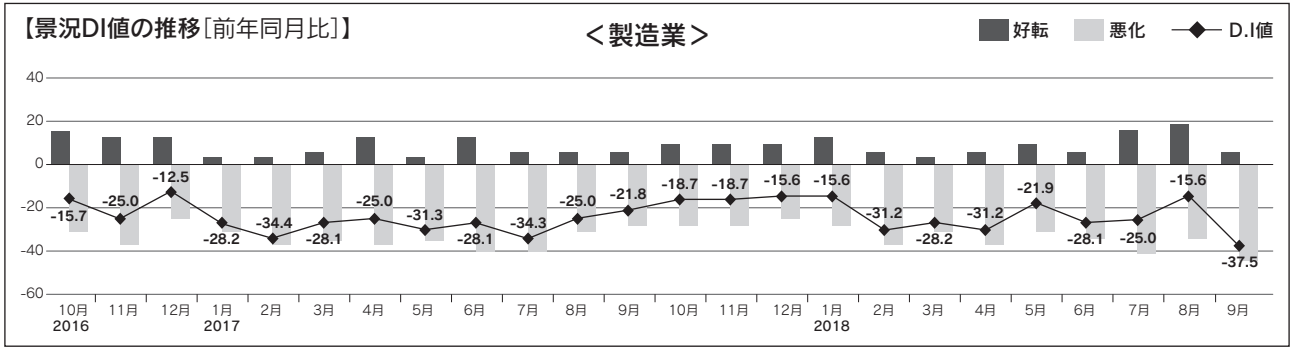
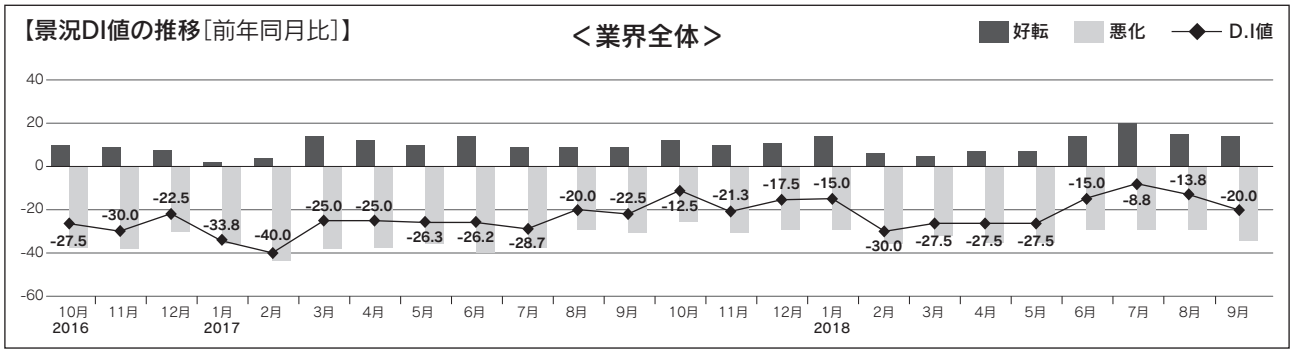
【天気図の見方】
前年同月比のDI値をもとに作成しています。

※DI値とは、Diffusion Index(ディフュージョン・インデックス)の略で、増加(好転)したとする企業割合から、減少(悪化)したとする企業割合を差し引いた値です。

【業界の声】 ～製造業～

(回答数：32名 回答率：100%)

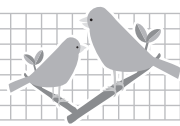
食料品 (製麺)	9月は三連休が二度あったことから、行楽地などの飲食店に納品している企業は比較的好調だった。一方、街中の量販店・業務店に納入している企業は、お客の減少により業績はあまり良くなかった。
食料品 (精穀・製粉)	北海道の台風、地震等の災害による一部原料の収量減少に伴い、原料価格が高騰している。
繊維工業 (繊維)	婦人服については数量の多い定番品の受注が増えている。この状況が続けば、売上も好転しそうである。
木材・木製品 (一般製材)	受注はあるものの、原材料であるスギ丸太が集まらず、工場はフル稼働していない状況。原木の供給不足から仕入価格が高騰しており、収益を悪化させていることから景気回復の実感はない。
木材・木製品 (素材生産)	一般製材用原木の生産量については安定的に推移しているが、原木の県外への移出が増加していることから、一般製材用原木は不足となり、価格が強含みで推移した。
木材・木製品 (家具)	大都市部を中心とした県外需要が高まっており、活発な引き合いは今後も続くことが予想される。一方で、県内需要は晴れ間が見えない状況から、大都市部への販路のチャンネルがない業者は今後の展望に課題が残る。
印刷	低価格の発注・受注は依然として改善されておらず、需要の点数、量とも回復していない。来年実施される元号変更、消費税増税に関する調整事項が続いている。
窯業・土石製品 (生コンクリート)	9月の出荷数量は前年比116.8%であり、4～9月累計で前年比121.9%となった。大館北秋地区の日治道工事の進捗率の向上、能代山本地区の能代火力発電所の終了から両地区は減少しているが、他地区はブロック、民間建築工場等の増加により前年を上回っている。
鉄鋼・金属 (鉄鋼)	各社とも稼働率100%以上で推移している。多少の格差はあると思われるが、年内又は来年前半くらいまでは受注を確保しており、暫くはこの状況で推移していくものと思われる。
一般機器金属 (金属加工)	受注面は活発に推移しており、当面は不安のない状況にある。原材料の価格は値上がり傾向から上げ止まりの感がある。取引条件は納期、価格面とも厳しいものが相変わらず多い。



【業界の声】 ~非製造業~

(回答数：48名 回答率：100%)

卸売業 (商業卸)	需要の停滞、仕入単価の上昇、小売業の進出による競争激化から、卸売業を取り巻く環境はまだまだ厳しい。
卸売業 (自動車中古部品)	9月に入り、鉄価格が1t当たり500円上がった。日本国内は鉄の需要が好調に推移しているものの、自動車の販売が減少しているため、組合員各社の車庫入庫がかなり減ってきている(対前年比20%減)。
小売業 (自動車)	9月の新車販売台数は、登録自動車が2,475台(前年同月比99.9%)、軽自動車が2,314台(同102.6%)で、合計4,789台(同101.2%)であった。車種別では普通貨物の伸びが大きい。
小売業 (石油)	ガソリンの小売価格は1ℓあたり154円で前月比3円40銭、軽油は132円70銭で前月比2円90銭、配達灯油18ℓは1,752円で前月比39円とそれぞれ値を上げた。ここへきて、元売仕切価格が原油価格の上昇によりプラスに転じており、市況も上昇傾向にある。末端価格の上昇により定額給油が増えるなど、来客数は増加しているが収益は悪化している。
商店街	客足は街区外の量販店へ流れた模様であり、全般に好況感を感じていない。各店舗は収益面で横ばい、あるいは減少傾向にある。(秋田市) 家電量販店ではエアコン、冷蔵庫、洗濯機が好調である。街区内のスーパーは競合店の出店により売上が減少しており、雇用人員も不足している。(横手市)
サービス業 (旅行)	北海道地震の影響による団体取消が11件(取扱額2,200万円)、台風の影響による沖縄の団体取消が4件(取扱額3,000万円)あるなど、国内は前年同月比68%と落ち込んだ。
建設業 (電気工事)	災害復旧工事が急ピッチで進み、土木業界は活況を呈している。それに関連する業種も恩恵を受けている。
運輸業 (トラック)	軽油価格が更に上昇し、前年同月比1ℓあたり20円上昇した。燃料高騰分を運賃に転嫁できていない業者がほとんどであり、既に採算割れの状況にある。
鉱業 (砂利)	公共工事発注の最盛期を迎え、生コン用骨材出荷量は例年より若干増加している。



中央会事業より

HACCP導入・認証取得に向けて (組合活力向上事業)

HACCPは多くの国で義務化されており、食品衛生管理の国際基準となっている中で、今年6月に改正食品衛生法案が可決され、遅くとも2021年6月から義務化が開始されることになっています。そこで、秋田県稲庭うどん協同組合(佐藤正明理事長)では、取引先や輸出先国からの食品安全性証明への要求に 대응するとともに稲庭うどんの更なる販路拡大を図るため、HACCP導入・認証取得に向けての研修会を10月5日(金)、湯沢市稲川勤労青少年ホーム・稲庭地区センターで開催しました。この研修では、組合員企業の経営者や工場責任者を対象にHACCP認証取得に向けて準備が進められるよう食品加工施設のHACCP認証支援を行っている(株)ダイナミック・サニート金澤良浩代表取締役を講師に迎え、食品の安全性を確保する上で着実な実施が不可欠な一般衛生管理について知識を高めました。

参加者からは「異物混入対策は参考になった。」「工場内での衛生管理方法が分かった。」

などの感想が聞かれ、次回以降の研修のもとHACCP認証取得を目指すこととしています。



[研修の様子]

HACCPとは……

食品事業者自らが食中毒菌汚染や異物混入等の危険要因(ハザード)を把握した上で、原材料の入荷から製品の出荷に至る全工程を管理し、それらの危険要因を除去又は低減させるために特に重要な工程を管理し、製品の安全性を確保しようとする衛生管理手法のこと。

顧客本位の業務運営と地震保険の普及 (組合活力向上事業)

平成28年5月に施行された改正保険法により、金融庁による保険代理店への直接検査のしくみが導入されるなど、代理店業務の健全かつ適切な運営を確保するための内部管理態勢の整備が、法令上、義務化されたことで、保険募集においては、顧客の信頼を得るために代理店が保険募集に関する法令に則り、適切な情報を提供するとともに、重要事項を十分に説明のうえ、意向に沿った保険をすすめる「顧客本位」の業務運営が強く求められるようになりました。また、近年の自然災害において、地震への備えの必要性が高まっているにもかかわらず、本県の地震保険加入率は平成28年時点で21.0%と全国平均を大きく下回っており、保険代理店としていかに加入率を上げていくかが課題となっています。

そこで、秋田県保険代理業協同組合(工藤和夫理事長)では、「顧客本位の業務運営」及び「地震保険の普及」をテーマとした研修会を10月9日(火)、秋田市の「秋田キャッスルホテル」において開催しました。この研修では、東日本大震災時に仙台に拠点を持つ損害保険会社14社

との連絡調整を行った五十嵐朗氏から「地震保険の普及について」、日本損害保険代理業協会アドバイザー栗山泰史氏から「顧客本位の業務運営について」各々の講演があり、参加者は代理店業務に関する知識を高めました。参加者からは「顧客に選ばれる代理店が生き残る。肝に銘じて業務にあたりたい。」「質の高い代理店経営が求められる時代で、働く社員も自分の役割を意識して業務に取り組みたい。」「地震保険で救える命がある。大切な保険をどうお客様へ情報提供していくか考えて実行したい。」などの感想が聞かれました。



[講演する栗山講師]



[講演する五十嵐講師]

官公需の受注機会の確保と拡充に向けて

(官公需受注対策懇談会)

10月9日(火)、秋田市のホテルメトロポリタン秋田において、官公需受注対策懇談会を開催し、会員等23名が参加しました。本懇談会は、県内組合等における官公需の受注機会の確保と拡充を図ることを目的に毎年開催しており、今年度は航空機部品の一貫生産体制によって、製造から納品までのリードタイムの短縮と物流コストの抑制を実現した三重県松坂市の航空機部品生産協同組合の事例について紹介しました。講師を務めた水野智裕理事(株式会社水野鉄工所代表取締役社長)からは、「共同工場を整備したことで、部品を受注した会社が自社では加工できない特殊工程等



[懇談会の様子]

について、加工を担当する会社との連携により、完成部品として発注先に納入する一貫生産できる体制となった。工場内で操業する各社が連携して効率よく部品を製造するために会社間をまたがる各工程を横断的に管理・運営する仕組みとして共通生産管理システムを整備し、各社間の受発注にはEDIシステム

(専用回線やインターネットなどの通信回線を通して企業間の受発注などの取引手続きを行う仕組み)を採用したことで、部品製造時に求められるトレーサビリティが可能となっている。」との説明があり、最後に、「航空機部品に限らず、新分野進出にあたってはニーズがあることをしっかり見極めること。明確な戦略はあるか。長期計画、資金計画、事業採算性は十分か。」など、新規事業への着手で必要な心構えが話されました。

引き続き、秋田県出納局総務事務センターより、発注・入札等の状況について情報提供がなされた後、官公需に関する要望・意見並びに状況報告などを伺うための懇談を行い、発注側である行政の方々に現状を御理解いただく良い機会となりました。

また、今回寄せられたご意見・ご要望につきましては、行政機関への要望につなげていく予定としています。



[講演する水野社長]

企業が抱える課題を解決

(経営力強化支援事業)

9月25日(火)、26日(水)の2日間にわたり、カットソー全般を製造する佐藤莫大小株式会社二ツ井工場(能代山本繊維協同組合組合員)を対象とした経営力強化支援事業を実施しました。

当社では、受注増加に伴い、裁断工程及び縫製工程における生産管理体制の改善による生産性向上が課題となっていました。昨年度、県の補助事業を活用し自動裁断機(CAD/CAM)を導入したことで、裁断工程については人員配置の見直しによる改善によって課題は解決したものの、縫製工程では受注から納品までのリードタイムの短縮といった目標が達成できていない状況にあり、ボトルネックとなっていました。

そこで、リードタイムの短縮のため、JUKI販売株式会社スマートソーイング室の修理翔太室長を専門家として実地指導(工場診断)を実施し、縫製工程での技術及び生産管理体制の改善に取り組みました。

第1回目となる今回の工場診断では、①問題点の分類と分析、②データ集計による対策と目標の設定をテーマとしました。

問題点の分類と分析では、工場の現状把握

のため、ラインのレイアウト確認、アイテム確認、作業時間測定や動画撮影を用いた工程確認、作業や動作を確認するための加工分析を行いました。

データ集計による対策と目標の設定では、計測した集計データから作業時間、正味総加工時間、1工程における平均速度、ボトルネック工程時間などの現状の分析を行い、課題を抽出した結果、次のような取組内容が示されました。

- ・「製品整理」、「運搬・移動」、「仕事打合せ」の改善
- ・オペレーターのハンドリングの修正



[作業時間測定の様子]

今回は、今回示された取組内容の分析確認及び成果効果の検証を実施することとしています。

食品表示法での新たな食品表示基準について (組合活力向上事業)

2015年4月に新たに「食品表示法」が施行されました。この食品表示法は、それまであった「食品衛生法」、「JAS法」、「健康増進法」の3つの法律を一元化して、より分かりやすい食品表示制度を作るために施行された法律です。この法律に基づく表示への完全移行までの猶予期間は2020年3月31日となっており、4月1日以降は新たな食品表示基準で表示しなければなりません。

そこで、秋田県菓子工業組合(塚本高理事長)では、組合員企業の経営者や責任者が新たな食品表示基準についての理解を深め、準備を円滑に進められるよう、食品関連企業のコンサルティング業務を行っている株式会社デリコで取締役営業部長を務める武田正貴氏を講師として10月17日(水)、秋田市の「ホテルメトロポリタン秋田」において研修会を開催しました。



[講演する武田講師]

この研修では、2020年4月から義務化されることとなった栄養成分表示、原材料名の表示方法、アレルギーの表示方法、製造所固有記号の使用方法などの変更点が説明されるとともに、2022年4月1日から義務化される原料原産地表記について説明されました。

参加者からは「この法律がどの程度厳密に運用されるのか。」「新食品表示基準への対応に要する時間がどの位要するのか。」などの質問が出されました。

次回は、食品衛生管理の国際基準となっているHACCPについての研修を行うこととしています。



[研修会の様子]

アラカルト ● a la carte ●

■社会貢献事業で交通事故防止に協力

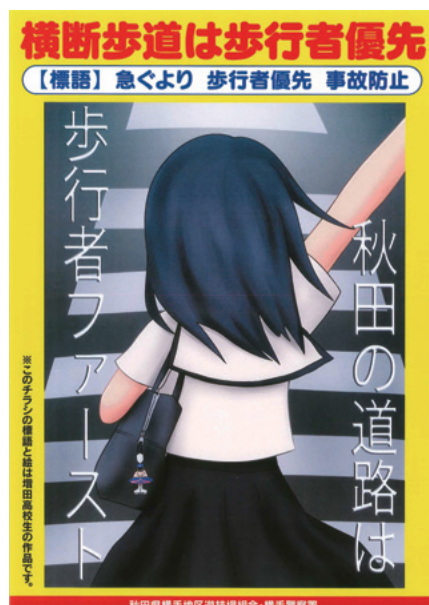
～秋田県遊技業協同組合～

横手警察署などが、犯罪防止や交通事故をテーマに街頭犯罪防止・自転車安全利用モデル校に指定されている増田高校に標語とポスターデザイン作品制作を依頼したところ、生徒から多数の応募が寄せられました。

秋田県遊技業協同組合(新井昌吉理事長)の組合員である横手地区10法人で構成している秋田県横手地区遊技場組合では、ポスター部門で最優秀賞を受賞した作品のデザインと標語を掲載したチラシ2,000枚を社会貢献事業の一環として制作しました。

今後、このチラシは交通安全団体がキャンペーンで配布するほか、地区内の学校等で配布され交通事故の防止運動に活用されることになっています。

[制作された交通事故防止運動に活用されるチラシ]



女性職員セミナーを開催

～秋田県中小企業団体事務局協議会～

県内の組合事務局には多数の女性職員が携わっており、組合の女性職員の役割はますます重要となってきています。

そこで、女性職員の資質向上と新たなネットワークづくりを推進するため、9月26日(水)、秋田市の「ホテルメトロポリタン秋田」において、秋田県中小企業団体事務局協議会(佐藤弘幸会長)による女性職員セミナーが開催され、本協議会の会員をはじめ中央会会員組合の女性職員等20名が出席しました。

セミナーでは、現在、カウンセラーの育成のほか「カウンセリングルームCocoro」で心を楽にする手助けとなる活動を行っている心みねこ氏を講師に迎え、「苦手な人間関係“しんどい”から“らくちん”へ」と題し、各自の心にゆとりを持たせる取り組み方が紹介されました。

講演では、「苦手意識ができる要因として、苦手な部分を自分から排除しようとする心理が関係しており、特定の悪いピース(性格)を自分のピースから排除しようとしてしまう。捨てたピースの埋め合わせは他では代用できない

ため、うまく埋め合わせるためには自分自身が「苦手」だと思ふ観念を変えていき、ひとつひとつ納得させて再度同じピースを自分に戻していく必要がある。」と説明があり、実習として参加者各自で「嫌だ」・「苦手」だと思ふ性格・状況を書き出して、否定の気持ちを反転させて肯定させ、観念・自己で定めたルールを緩ませていくワークを行いました。

当協議会では、今後も会員組合の事務局役職員の資質向上等を通じ、組合運営の円滑化や組合事業の活性化を図っていくこととしています。



[セミナーの様子]

インフォメーション

多重債務者相談キャンペーン2018 無料相談会(秋田県)

多重債務者の相談窓口の認知度の向上や潜在的な相談者の掘り起こし等を目的として、平成30年9月1日から12月31日まで、「多重債務者相談強化キャンペーン2018」が、全国で実施されています。県では、その一環として、秋田弁護士会及び秋田県司法書士会のご協力により、次のとおり、多重債務者の無料相談会を開催します。

無料相談会

1. 期 日 12月19日(水)
10:00～16:00
2. 場 所 県生活センター
(アトリオン7階)
3. その他 事前に県生活センターへご予約
願います。
TEL:018-836-7806

なお、県生活センターでは、職員による面談や電話相談を、通年(月～金・9:00～17:00)受け付けておりますので、ご遠慮なくご相談ください。

労働保険適用促進強化期間 (秋田労働局)

11月は「労働保険適用促進強化期間」です！

労働保険(労災保険・雇用保険)の 加入手続きはお済みですか

労働保険は、農林水産業の一部を除き、労働者を1人でも雇用している事業主は加入の手続きを行い、保険料を納付することが法律上の義務となっています。まだ加入されていない場合は、早急に最寄りの労働基準監督署かハローワーク(公共職業安定所)にご相談されますようご案内いたします。

[お問い合わせ先]

秋田労働局総務部労働保険徴収室
秋田市山王6-1-24
山王セントラルビル6階
TEL:018-883-4267

国家公務員倫理週間 (国家公務員倫理審査会)

12月1日～7日は
「国家公務員倫理週間」です！

国家公務員倫理週間は、国家公務員の倫理意識の一層の高揚に取り組む週間として毎年度実施されています。

国家公務員の倫理に関するルールは、国家公務員が職務上の利害関係者から贈与や供応を受けることなどを禁止しており、国家公務員自らが倫理意識を高めることが最重要のことで、仕事の相手方となる事業者の皆様のご理解・ご協力も必要と考えております。国家公務員の倫理に反すると疑われる行為に気付かれた際には、「公務員倫理ホットライン」へご連絡ください。

<http://www.jinji.go.jp/rinri/tuuho/tuuho.htm>
※通報者の氏名等は窓口限りにとどめられるなど、通報により不利益な取扱いを受けないよう万全を期しています。

[公務員倫理ホットライン]

TEL：03-3581-5344

(土・日・祝日及び12/29～1/3を除く、
9：30～18：15)

「税を考える週間」暮らしを支える税 (国税庁)

国税庁では、国民の皆様には租税の意義や役割、税務行政に対する知識と理解を深めていただくため、1年を通じて租税に関する啓発活動を行っています。毎年11月11日から17日を「税を考える週間」として、様々な広報広聴施策を実施しています。「税を考える週間」の実施に合わせて、国税庁ホームページでは「国税庁の取組」や「税に関する情報」を紹介しています。

税についてちょっと考えてみよう！
「税を考える週間」
11月11日～11月17日

今年のテーマは「暮らしを支える税」です

国税庁のホームページでは「国税庁の取組」や「税に関する情報」を紹介しています。
くわしくはこちら [税を考える週間](#) 検索

国税庁 www.nta.go.jp

国税庁では以下の取組を実施しています

- 【社会保障・税番号制度】 制度の定着に向けて、周知・広報を実施しています。
- 【e-Tax】 平成31年1月から個人納税者のe-Tax利用がより便利になります。
- 【消費税の軽減税率制度】 準備が必要な事業者の啓発に対し、周知・広報を実施しています。

詳しくは国税庁ホームページ(www.nta.go.jp)またはe-Taxホームページ(www.e-tax.nta.go.jp)をご覧ください。

中央会職員コラム

本会では、皆様に中央会の職員をより身近に知っていただくため、「中央会職員コラム」を連載しております。どうぞご覧下さい。

商業振興課の内藤です。大館支所勤務を経て、昨年から本部へ異動となり2年目を迎えています。商業振興課は、子育て真っ最中の谷口さんと深沢さん、新婚ほやほやな黒政さん、独身貴族な嶋田さんの5人で日々業務に励んでいます。

今年は、甲子園大会での金足農業高校の活躍が印象に強く、おかげで連日の厳しい暑さをすっかり忘れて、気がつけば肌寒い朝晩に秋の深まりを感じる時節となりました。

週末は、秋田市と地元の大館市を往復しているのですが、片道およそ2時間のドライブも気分転換に丁度いい距離で、国道285号線は季節の移り変わりを見られるのが魅力です。雪解けにふきのとうの薄緑色が見え始めると、春の暖かさを感じて気持ちが浮き立ちます。桜やつつじの花が咲いた後は芽吹きが一気に進んで、新緑の若葉に藤の紫色を見つけては枝垂れの美しさに見とれながら走っています。藤の花が終わると山の緑が一層増して枝葉が鬱蒼としげり、さながらモンスターが出現したような光景になります。

寒くなった現在は、その葉っぱも散り始め紅葉半ばというところでしょうか。「あきたリゾートライン」の愛称どおり、一年を通して景色に飽きることはありません。

その日の気分と青空のあんばいでルートを選ぶのですが、国道7号線のはときは、途中、道の駅をハシゴして取れたて新鮮な地場産野菜や果物、生花やおやつを買い込んで走ります。私の今年一番のヒット商品は、白神えがおだけでした。ジューシーさが半端なく、軽い歯ごたえがあり旨みも濃い感じで噛むと口から溢れるくらいです。袋詰めを何度もリピート買いしておいしくいただきました。また、大瀧村と三種町に大きく広がる田んぼに午後の夕日が差し込み、一面が“黄金色”になった景色は目を見張る絶景で感動します。一度見て以来、また見たいと同じ時期に同じ時間帯を走って見ましたが再び見ることは叶っていません。

私にとって、頭をからっぽにする時間であり、また、いろいろ考え事を整理するにも良い時間になっています。

会員組合皆様のお役に立てるようこれからも業務に努めますので、今後ともどうぞよろしくお願い致します。



[記 商業振興課 課長 内藤陽子]

官公需適格組合

『カデル』

秋田管工事業協同組合

理事長 本多 秀文
副理事長 松木 文雄
" 太田 博之

秋田市山王臨海町3番18号

☎018(862)6161/FAX 018(824)5685



トワニー秋田

通商産業大臣認可50産第1784号
全日本葬祭業協同組合連合会加盟

秋田県葬祭業協同組合

〒014-0001 大仙市花館字常保寺91-3

TEL 0187-86-3530 FAX 0187-86-3531

ホームページ <http://www.towany.com>

葬祭・仏壇・仏具のご用命は
組合加盟店へどうぞ

株式会社

八幡平貨物



一般区域貨物自動車運送
原木・木材の伐出及び仕入・販売

秋田県鹿角市八幡平字谷内下毛平116-12

TEL 0186-34-2011

FAX 0186-34-2013

全国中小企業団体中央会 会員の皆様へ

日本商工会議所 会員の皆様へ

業務災害補償制度



AKITA HOKEN

保険と暮らしの相談センター

URL <http://www.akitahoken.co.jp>

株式会社 アキタ保険



ISO 9001
JUSE-RA-2015

対象業務:損害保険代理業務・生命保険代理業務



秋田本社

☎018-864-6921

〒010-0951 秋田市山王6丁目5-9

FAX: 018-864-6922

フレスポ本荘店

☎0184-24-5511

〒015-0011 由利本荘市石脇字田頭141-1

FAX: 0184-24-5512

保険とリース、相続・事業承継のご相談はお気軽にどうぞ!!



保険&
リース

株式会社

北日本ベストサポート

URL <http://www.knbs.jp>

本社 〒010-0967 秋田県秋田市高陽幸町8番17号

TEL.018-883-1888 FAX.018-883-1822

県南営業部 TEL.0187-66-3622

酒田支店

TEL.0234-75-3370

能代東支店 TEL.0185-58-2116

『創意』

千代田興業株式会社

代表取締役社長 藤澤 正義

本社・工場：秋田市川尻町字大川反 170-49 TEL 018(864)6200(代)

建設事業部：秋田市川尻町字大川反 170-19 TEL 018(888)3666

URL：http://www.k-chiyoda.jp

For Earth, For Life
Kubota

Hello, my Smile

陽菜 Smile
SUNNY



詳しい製品情報はこちらのQRコードから!

株式会社 秋田クボタ

〒011-0901 秋田市寺内字神屋敷295-38
Tel: 018-845-2121 Fax: 018-845-8600

■従業員様の再就職や出向を無料で支援します

- 人材を必要としている企業の皆様へ ⇒ 即戦力の人材を紹介します
- 雇用調整を検討している企業の皆様へ
⇒ 従業員様の再就職・出向を全国ネットでサポートします

■高齢者の就業を支援します [キャリア人材バンク]

- 能力・経験を生かし、66歳以降も働くことを希望する方へ
⇒ 再就職をサポートします
- 年齢より能力を重視する企業の皆様へ
⇒ 経験豊富で仕事ができる方を紹介します



公益財団法人 産業雇用安定センター

秋田事務所 〒010-0951 秋田県秋田市山王3丁目1-7 東カン秋田ビル4階
TEL 018-823-7024 FAX 018-883-4215

- ★経済・産業団体と厚生労働省の協力で設立された、30年の実績がある公益法人です
- ★47都道府県の事務所が全国ネットで皆様を支援します ★ご利用はすべて無料です

2018

11
Nov

中小企業あきた

平成30年11月1日発行 (毎月1日発行) 第702号

発行/秋田県中小企業団体中央会 〒010-0923 秋田市旭北錦町1-47 ☎ 018-863-8701 FAX 018-865-1009

印刷/秋田活版印刷(株)

定価280円